

Visa、ファンカルチャーを日常の決済から支える取り組みを拡大 — エポスカードによる「TREASURE エポスカード」の発行が開始 —

ビザ・ワールドワイド・ジャパン株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:シータン・キトニー、以下:「Visa」)は、音楽やエンターテインメントをはじめとするファンカルチャーを、日常の決済体験から支える取り組みを継続的に展開しています。

Visaはこれまで、世界最大のK-popアワードであるMAMA AWARDSや世界で活躍するプロeスポーツチーム「REJECT」とのスポンサーシップなどを通じて、ファンにとって特別な瞬間を支援してきました。そうした取り組みに加え、このたびVisaは、株式会社エポスカード(以下「エポスカード」)が発行を開始した「TREASUREエポスカード」を通じ、ファンの日常に寄り添う新たな決済体験を提供します。本取り組みは、ファンカルチャーを“特別なイベントの場”にとどめることなく、日々の買い物やサービス利用といった生活の中に自然に取り入れていくというVisaの考え方を体現するものです。

「TREASUREエポスカード」は、エポスカードが企画・発行するコラボレーションカードとして、YG ENTERTAINMENT所属のグローバルアーティスト「TREASURE」の名を冠した、世界初のクレジットカードです。コンサートやグッズ購入といったファンにとって特別な場面に加え、日々の買い物やサービス利用など、生活のさまざまなシーンで利用されることが想定されています。Visaは、本カードにおいてグローバルに展開する決済ネットワークと高いセキュリティ基盤を提供し、国内外を問わず、ファンが安心して利用できる決済環境を支えます。これにより、「TREASUREエポスカード」は、ファンの日常に寄り添いながら、スムーズで信頼性の高い決済体験を実現することを目指しています。

Visaとエポスカードは、日本におけるキャッシュレス決済の普及と、消費者のライフスタイルに寄り添う決済環境の構築に向け、20年にわたり協業を続けてきました。「TREASUREエポスカード」は、こうした長年のパートナーシップの延長線上で実現した取り組みであり、ファンカルチャーという新たな文脈においても、両社の協業が生かされています。また、本カードはエポスカードによる取り組みの一環として、カード利用を通じた社会貢献の要素も取り入れられており、ファンの行動が新たな価値につながる仕組みとなっています。

Visaは、本カードの利用を通じて、日常の支払いをより快適なものにするシームレスな決済体験を提供します。Visaのタッチ決済の普及促進により、カードそのものにとどまらず、スマートフォンを通じたキャッシュレス体験においても利便性を高めています。

Visaは今後も、パートナー企業との協業を通じて、決済を起点に人々の価値観やライフスタイル、そしてファンカルチャーに寄り添うキャッシュレス体験の創出に取り組んでまいります。本取り組みが、ファンの日常をより豊かにし、キャッシュレスの新たな可能性を広げる一助となることを期待しています。

【Visa について】

Visa は電子決済の世界的リーダーとして、世界 200 以上の国と地域における決済取引によって消費者、事業者、金融機関や政府機関をつないでいます。Visa のミッションは、最も革新的かつ利便性や信頼性が高く安全な決済ネットワークで世界を結び、個人や企業、そして経済の繁栄に貢献することです。私たちは、世界中のすべての人にとっての包括的な経済こそが、世界中の人々の生活を向上させ、経済へのアクセスが決済の未来へつながると信じています。詳しくは、[Visa.com](https://www.visa.com) (英語サイト)または www.visa.co.jp (日本語サイト)をご覧ください。